

第6回 議事録

[日時] 2016年11月1日(火曜日) 19:00~19:45

[参加者] 佐藤(佑)、太田、南原、澤田、伊勢、山本、渡辺、阿部、堀、高田、寺田、藤田

[場所] 札幌リハビリテーション専門学校:会議室

[書記・文責] 渡辺

[承認] 佐藤(佑)

[書類作成・検討]

1. 次年度の役員について

- ・7期より上の年期は退任が可能。8期については要相談となっている。

8期:阿部(学術)、渡辺(広報)が居ない場合どうなのか。

学術

- ・阿部が抜けた場合、学術で1番上の年代が山田(6期)となる。
負担が大きくなることと、阿部、伊勢が同じ職場であるため阿部が同窓会に居た方がメリットと思えるため、辞任はしない予定。

広報

- ・下の年代への業務の引き継ぎが出来ていないため、次年度で引き継ぎを行っていく予定。

【決定事項】

- ・伊勢、山本、岡地、尾谷、南原、太田、佐藤、澤田は今後役員から退任が可能。
- ・岡地・澤田・佐藤・太田については本人の希望で今後どのように配属してもらうか検討することとなった。
- ・今後、各局の次期局長を考える目的でも、下の年代で集まって話し合いをすること。(次期、会長・副会長を決めることも含め)
- ・次年度の役員は8期より下の役員で運営をする。
- ・今後の会議の運営については堀君で行う。(8期はサポートを行うこと)
- ・学術局の源の動向については岡地が対応予定。

2. 2月の講演会について

- ・定山溪の南部先生に依頼をしている。
- ・講師のスケジュールとしては、2月25,26日のみしか予定が空いていない。
その後は7月まで予定が空いていない。
- ・南部先生の他にも、もう1名講師の候補が居る。

【決定事項】

- ・2月も講演会を開催する予定。土曜日開催(2月25日 午後)を予定。
- ・今回の講師は定山溪病院の南部先生を予定している。
- ・場所は未定(学校を使用出来たら使用予定→要確認)。懇親会も未定。
- ・案内文を早急に作成すること。また、各局代表者を募って講演会を進めていく。

【検討事項】

① 次回講演会の講師の候補も OT となっている。

PT の講師の講演会が少ない状態であるため、次年度の講演会をどのように進めていくか検討が必要。

→ 現状、決まっている講師(中間先生、竹林先生)をお招きして講演会を開催する。
PT の講師については、次年度以降、検討をしてお招きすることとなった。

② 精神疾患関係の病院や施設で働いている人についての講演会を開催についてはどのように進めていくか。

→ 精神疾患に対しての講演よりは認知症のタイトルで講師をお招きし、2年に1回程度講演会を開催することはどうか。

3. 講演会の反省について

・講演会の外部参加者について、そこまで困惑は無かった。

会計はおつりの準備が出来ていなく、その点で戸惑った部分があった。

→ 次回、外部参加者を募集する場合は気をつけること。

4. その他

① 在校生への同窓会役員の案内について

各局次年度局員が何人欲しいか考えておくこと。

② マニュアルの更新

各局マニュアルを随時更新していくこと。

③ LINE カレンダーについて

使用しやすかった。入力したメンバーが不明なことがデメリット。

返信率が悪いことも今後どのように対応していくか検討が必要。

[次回議案] 未定

[次回役員会予定日] 未定

場所：札幌リハビリテーション専門学校